

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		言語発達障害治療学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		二年次		学期及び曜時限	通年 月3限・水2限 他	教室名	405教室
担 当 教 員		糸賀 亜美	実務経験と その関連資格	医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》							
発達およびその障害についての基礎知識を応用し、評価、訓練について学ぶ。症例を通して、デイリーレポート、症例報告書の書き方を身に付ける。							
《成績評価の方法と基準》							
筆記試験(100点)で評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
【教科書】「言語聴覚療法臨床マニュアル」 協同医書出版社 【参考図書】「言語聴覚士のための言語発達障害学 第2版」 医歯薬出版株式会社							
《授業外における学習方法》							
講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。							
《履修に当たっての留意点》							
言語発達障害の評価と診断、治療については、臨床実習、臨床現場で必須である。積極的な取り組みを望む。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	絵画語彙発達検査(PVT-R)について理解し、説明できる。		教科書 プリント	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。	
		各コマに おける 授業予定	絵画語彙発達検査(PVT-R)①				
第2回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	絵画語彙発達検査(PVT-R)の実施方法について理解し、実施 できる。		教科書 プリント	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。	
		各コマに おける 授業予定	絵画語彙発達検査(PVT-R)②				
第3回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	質問-応答関係検査について理解し、実施できる。		教科書 プリント	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。	
		各コマに おける 授業予定	質問-応答関係検査				
第4回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	LCスケールについて理解でき、説明できる。		教科書 プリント	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。	
		各コマに おける 授業予定	LCスケール①				
第5回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	LCスケールの実施方法について理解でき、実施できる。		教科書 プリント	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。	
		各コマに おける 授業予定	LCスケール②				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	LCスケールの実施方法について理解でき、実施できる。結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	LCスケール③		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査の概要について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査①		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査②		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査③		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査④		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査⑤		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査⑥		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の概要について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001①		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001②		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001③		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の実施方法について理解でき、説明できる。結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001④		
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の実施方法について理解でき、説明できる。結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001⑤		
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ITPA言語学習能力診断検査の概要が理解でき、結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	ITPA言語学習能力診断検査		
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	K ABC-Ⅱの実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	心理・教育アセスメントバッテリー 日本版 K ABC-Ⅱ①		
第20回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	K ABC-Ⅱの実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	心理・教育アセスメントバッテリー 日本版 K ABC-Ⅱ②		
第21回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	K ABC-Ⅱの実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	心理・教育アセスメントバッテリー 日本版 K ABC-Ⅱ③		
第22回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	K ABC-Ⅱの結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	心理・教育アセスメントバッテリー 日本版 K ABC-Ⅱ④		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	動画を見て、所見と考察が記載できる。	教科書 プリント	観察ポイントをまとめる
		各コマにおける授業予定	デイリーレポートの書き方		
第24回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	症例報告書の書き方に沿ってレポートを記載する方法を理解でき、説明できる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例報告書の書き方①		
第25回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	症例報告書を作成できる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例報告書の書き方②		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例報告書を作成できる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例報告書の書き方③		
第27回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例検討(評価、考察、訓練プログラム立案)ができる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例検討①		
第28回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例検討(評価、考察、訓練プログラム立案)ができる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例検討②		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例検討(評価、考察、訓練プログラム立案)ができる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例検討③		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例検討(評価、考察、訓練プログラム立案)ができる。	教科書 プリント	参考文献、引用文献を探しておく。
		各コマにおける授業予定	症例検討④		